

## 福徳岡ノ場

### ○概況（平成 18 年 4 月）

7日の海上自衛隊、25日及び26日の海上保安庁が行った観測で、付近の海面に火山活動によると考えられる変色水が確認されました。

7日に海上自衛隊が上空から行った観測によると、福德岡ノ場を中心に半径約 1,000m の範囲に緑色の変色域が確認されました（図 1）。

25日及び26日に海上保安庁が上空から行った観測によると、25日は福德岡ノ場を中心に半径約 20m の範囲に薄い青色（中心付近は青白色）の変色域（図 2）とその南側約 500m の位置に北東方向へ長さ 50m にわたる幅約 1m の白色の浮遊物（図 3）が確認されました。さらに、翌 26 日にも、福德岡ノ場を中心に約 50m の範囲に青みがかった乳白色の変色域（図 4）とその北西に数個の長さ 100m にわたる筋状となった幅約 0.5m の白い浮遊物が確認されました。しかし、赤外熱映像装置<sup>1)</sup>による観測では、海面上に温度の高い場所は確認されませんでした。

1) 物体が放射する赤外線を感知して温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から温度を測定することができる利点がありますが、大気その他の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

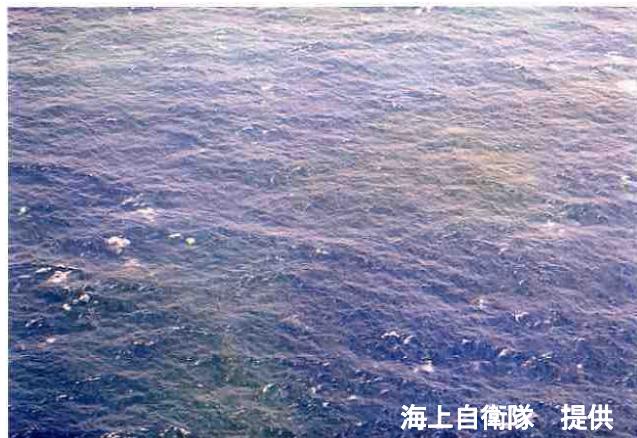


図 1 福徳岡ノ場 変色水の状況（4月 7 日）



図 2 福徳岡ノ場 変色水の状況（4月 25 日）



図 3 福徳岡ノ場 白色浮遊物の状況（4月 25 日）



図 4 福徳岡ノ場 変色水の状況（4月 26 日）

※この資料は海上保安庁、海上自衛隊のデータを利用して作成しています。